



令和2年9月7日
内閣府（防災担当）

令和2年度 大規模地震時医療活動訓練について

1 訓練の趣旨

日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震を想定し、大規模地震時医療活動に関する図上訓練を実施して、当該活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図る。

2 訓練の概要

※今年度の大規模地震時医療活動訓練は、新型コロナウイルス感染症の対策にあたる医療関係機関への負担を考慮し、図上訓練として実施します。

実施日	令和2年9月13日(日)
訓練想定	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震により、北海道に甚大な被害発生を想定
主な訓練項目	1. 地域医療活動訓練（図上）の実施 2. DMAT部隊運用訓練（図上）の実施 3. 広域医療搬送訓練（図上）の実施 4. EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練の実施
訓練実施場所	添付のDMAT訓練概要の、4 訓練実施場所をご参照ください。（現地での取材については、北海道での訓練のみ受け付けます。）
主な連携機関等 （調整中）	内閣府、厚生労働省（DMAT事務局含む）、国土交通省、防衛省、国立研究開発法人防災科学技術研究所、日本赤十字社、北海道、青森県 等